

高1レベル記述模試 大問一（評論文） 採点基準

- ・出典 .. 内田樹『寝ながら学べる構造主義』
- ・配点 .. 50点満点

問一 短答問題（漢字の書き取り）

- | | | |
|--------------|-------------|--------------|
| (1) // 曜 | (2) // 足袋 | (3) // 叱責 |
| (4) // 唱(える) | (5) // 励(み) | (6) // 状況／情況 |

●配点

・各2点／12点満点

●採点方法

- ・解答通り（すべて部分点なし）
- ・(1)～(5)は別解なし。
- ・(6)については、「状況」「情況」のどちらでも可（上記二つ以外の解答はすべて不可）。

問二 短答問題（記号選択）

a = ハ

b = イ

c = ロ

●配点

・各3点／9点満点

●採点方法

・解答通り

問三 短答問題（記号選択）

二

●配点

・4点満点

●採点方法

・解答通り

問四 記述問題

A 2点

B 2点

人間の身体のあり方は普遍的なものではなく、

C 1点

D 1点

E 1点

一定の気候条件下での働き方、政治状況、一人当たりの

F 1点

空間の広さといった、場所や時代に依存する諸条件によつて

G 2点

決定されるものであるということ。（89字）

●配点

・ 10点満点

●採点方法

・ 各要素単独採点

問五 短答問題（記号選択）

二

●配点

・5点満点

●採点方法

・解答通り

問六 短答問題（記号選択）

イ・ヘ（順不同）

●配点

・各5点／10点満点

●採点方法

・解答通り

高1レベル記述模試 大問二（小説文） 採点基準

- ・出典 .. 小川未明『しいたげられた天才』
- ・配点 .. 50点満点

問一 短答問題（記号選択）

1 = エ

2 = ア

3 = ウ

●配点

- ・各4点／12点満点

●採点方法

- ・解答通り

問二 記述問題

A 2点

B 2点

音が好き な自分はすぐに 音楽家になれると思つていた
が、

C 2点

先生から音楽の学習と練習が相当に必要だと言われて

D 2点

事前の甘い希望を打ち碎かれ、ひどく落胆している。（74字）

●配点

- ・8点満点

●採点方法

- ・各要素単独採点

問三 短答問題（記号選択）

H

●配点

・6点満点

●採点方法

・解答通り

問四 短答問題（記号選択）

才

●配点

・6点満点

●採点方法

・解答通り

問五 記述問題

(秀吉は、素朴な音にも感じ入る豊かな感性を持っていたが、)

A 2点

奉公先で、音楽に芸術性を求めるない価値観に触れ感化された

C 3点

ことで、音楽への自信をますます失い、世間で人気の音楽こそが

D 3点

至高であり商品となるという価値観に迎合してゆく（79字）

（と予想されるから。）

●配点

・ 10 点満点

●採点方法

・ 各要素単独採点

問六 短答問題（記号選択）

工・才（順不同）

●配点

・各4点／8点満点

●採点方法

・解答通り

・出典 .. 藤原定家『毎月抄』
・配点 .. 50 点満点

問一 短答問題（助動詞の文法的説明）

- ① 二 打消の助動詞「ず」の連体形
② 二 過去の助動詞「き」の連体形
③ 二 断定の助動詞「なり」の連用形

●配点

各4点／12点満点

●採点方法

- ・解答通り（すべて部分点なし）
- ・誤字などもすべて不可。0点とすること。
- ・漢字部分がひらがなで書かれている答案は不可。0点とすること。
- ・一行の解答欄に二行以上書かれている答案は不可。0点とすること。

問二 短答問題（記号選択）

イ

●配点

・7点満点

●採点方法

・解答通り

問三 短答問題（記号選択）

ウ

●配点

・7点満点

●採点方法

・解答通り

問四 記述問題

A 1点

B 3点

C 1点

昔の歌は心はあるが詞を気にせず、近ごろの歌は

詞ばかりを重視して心をおろそかにしているということ。

(48字)

●配点

・8点満点

●採点方法

・各要素単独採点

問五 記述問題

A 2点

心が欠けているような歌
の方がよいでしょう。

B 2点

よりは、詞が未熟であるような歌

●配点

・8点満点

・各要素単独採点

問六 短答問題（語句の抜き出し）

鳥の左右のつばさ（のような関係。）（8字）

●配点

・8点満点

●採点方法

- ・解答通り（部分点なし・別解なし）
- ・誤字などもすべて不可。0点とすること。
- ・漢字部分がひらがなで書かれている答案は不可。0点とすること。

高1レベル記述模試 大問四（漢文）

採点基準

- ・出典 .. 吳兢『貞觀政要』
- ・配点 .. 50点満点

問一 短答問題（漢字の読み）

① || も (し)
② || すなわ (ち)
③ || ごと (くんば)

●配点

- ・各3点／9点満点

●採点方法

- ・解答通り（すべて部分点なし・別解なし）

問一 短答問題（返り点をつける）

有 下 上 書 請 レ 去 ニ 伝 臣 一 者 上

●配点

・9点満点

●採点方法

・解答通り（例外あり）

問三 短答問題（単語の訳出）

X // 思うに／思つていることには
Y // 私

●配点

- ・各4点／8点満点

●採点方法

- ・解答通り（すべて部分点なし）

問四 記述問題

(怒ったふりをすること)で、皇帝に遠慮なく意見できる臣下といひへつらう臣下を判別し、)

A 2点

B 2点

C 2点

D 2点

よこしまな心を持つ 臣下 を 朝廷から 追い出す

(ため。) (20 字)

●配点

・ 8点満点

●採点方法

・ 各要素単独採点

問五 短答問題（書き下し）

うべからず

●配点

- ・8点満点

●採点方法

- ・解答通り（部分点なし・別解なし）
- ・文末の句点の有無は不問（「うべからず。」も可）。

問六 短答問題（記号選択）

イ

●配点

・8点満点

●採点方法

・解答通り